

発見！白井の仕事人 58

「温泉で人をつなげていきたい」

天然温泉白井の湯

として知られています。また、平成17年に県内で初めて高濃度炭酸ガスと温泉のミックスで誕生した「ラムネ湯」が自慢の一つです。

吉澤さんが支配人になったとき、地元や年配のお客さんが多いことから地域密着型の仕事が必要になると考え、最初の数年は市内のイベントに片っ端から出掛けて地元の人に声を掛け、白井を知ることにも努めていました。その結果、地元の人が施設内で歌や演奏を披露する「音浴演奏会」などイベントの充実につながっています。

「天然温泉白井の湯」は白井工業団地の中に立地する天然温泉浴場です。地下湧出の弱アルカリ性天然温泉を利用した露天風呂やサウナなど、合計9種類の多彩な風呂を備えます。ポテト、ヨーグルトなどの健康メニューや食事処しるい亭もあり、それらの利用だけでも入場できます。さらにコインランドリー、地元新鮮野菜や加工品が購入できる「旬菜市場」が併設され、風呂と一緒に洗濯や買い物ができるため、市民や農商工に関わるさまざまな人々が交流し、楽しむ場にもなっています。

支配人の吉澤雅樹さんよると白井の湯は、平成10年に白井工業団地内にあった会社の福利厚生施設跡地に総合商社トーマンがオープンさせた「スーパー銭湯白井の湯」が元になります。

その後の地下水調査で天然温泉と認められる成分が含まれていることが分かれると温泉認可され、平成15年にリニューアルして「天然温泉白井の湯」と改称し、平成25年に株式会社リラフルが運営を引き継ぎ現在に至ります。

温泉の特徴はこの辺りに珍しい「メタケイ酸」を多く含んでいることで保湿効果があり、美肌の湯



地元の新鮮野菜が並ぶ「旬菜市場」

「天然温泉や買い物などを楽しみに家族で出掛けてみませんか。」と抱負を語ります。

問 天然温泉白井の湯 ☎ (49

7) 2626 (年中無休)、商

工振興課商工振興班 内線32

42